

コミュニケーション再考

相手の知りたいことを聞きだし、私の持っている知識・技術を伝えたい!!

日本看護図書館協会 利用教育研究グループ

西村志保¹⁾、阿部由美子²⁾、石川道子³⁾、天田めぐみ⁴⁾、加藤美紀⁵⁾、佐藤晋巨⁶⁾、末木万弥子⁷⁾、
中尾明子⁸⁾、根岸准子⁹⁾、山田奈々¹⁰⁾、六本木淑恵

¹⁾日本医科大学看護専門学校図書室、²⁾市原看護専門学校図書室、³⁾千葉中央看護専門学校図書室、
⁴⁾上武大学附属図書館分館、⁵⁾星ヶ丘厚生年金保健看護専門学校図書室、⁶⁾聖路加看護大学図書館、
⁷⁾成増高等看護学校図書室、⁸⁾日本赤十字豊田看護大学図書館、⁹⁾日本看護協会図書館、¹⁰⁾青森県立保健大学附属図書館

利用教育研究グループは日本看護図書館協会の教育・研修グループのひとつで、利用教育を実施する図書館員の自己トレーニングを目的とした勉強会グループです。利用教育の視点から図書館サービスや日常業務を見直し、利用者支援効果を高めることを目指し、年に数回の勉強会を行っています。

今回、東京工芸大学芸術学部・准教授・大島武氏を講師にお招きし、プレゼンテーションの見地から「伝える力」についてお話をさせていただくことになりました。図書館員は、レファレンスなど利用者の質問の意を的確にとらえ回答していく1対1のコミュニケーション力とともに、利用教育など対多数とのコミュニケーション力も求められています。参加者の皆さんと意見交換しながらコミュニケーションについて考え、利用者との接し方やアピールする技術を見直すきっかけになればと思います。

広く皆様の参加をお待ちしております。



【講師】大島武（東京工芸大学芸術学部・准教授）

1. プレゼン力が授業を変える メヂカルフレンド社 2010
2. プレゼンテーション概論 樹村房 2009
3. 「相手の聞きたいこと」を話せ！：プレゼンテーション・マインド マキノ出版 2006
4. 教育力としてのプレゼンテーション 日本看護学教育学会誌 2005. 15(2) 63-69.